

別記一

意見書

東京交通労働組合

冒険に我が東京交通労働組合は市況の致政難に鑑み之の依つて来る原因を徹底的  
 に究明し市況致政の根本的立直し等を要求し市理事者に対し之の実行を迫つ  
 まのであります。然るに理事者は我等の事も以て恰も笑ひ不可能なる迄論り如  
 き老へをなし之に對する努力の代辦を以て示さざりしは我等の笑ひ遺憾する所  
 ありすや。斯くて年々累増する赤字に對しては市に人員整理給料請を當  
 の削減赤字公債の発行等による姑息の手段に於て一時を糊塗して来たのであ  
 ります。従つて我々従業員は収入は年々共に漸減し今や削減すへき諸手当と  
 殆どない極端な状態であります。  
 然るに最近又々致政難の理由？下に我々従業員に對して大量減額本給諸手当の  
 削減昇給停止等々大澤圧強行を計画し目下鋭意具體案の作製中なりと朝くの  
 であります。若し此の如き無謀なる大澤圧強行を見れば明かなる事案ありま  
 せぬや。笑ひに遺憾する所は現に山下局長任と共に慈父の如き態度を以てく價  
 將に我等の遺憾する所は現に山下局長任と共に慈父の如き態度を以てく價  
 下級者は行けりと言明されぬの故ありませぬ。此に於ては山下局長の言明に絶  
 對信頼して以て表市現狀打崩の爲めに徹力作らうと誓ひ改善し其の方法  
 に依つて理事者と協力し擇身的に努力を続け来つたにも拘りなく改善  
 等による自力更生が不可能を見るや折つて變つて従業員は澤山在せんとす  
 至つてのであります。